

平成30年度 若者の力による地域活性化交流事業補助金（ワカチカ通常分）

（単位：円）

No.	支援回数	事業名	事業概要	事業主体	事業費	補助対象経費	交付額
1	1	そば栽培～そば粉を使ったイベント企画事業	西海地区の特産物である「そば」の栽培と普及の促進を図る。 そば粉を使用した「料理・おかしづくり講習会」や「そば打ち教室」などにより、地域内外の幅広い年代層に健康食品でもある「そば」に関心を持ってもらうとともに、「そば」を活用した交流の場を提供し、地域の活性化を図る。	Y N S（ヤング西海そば） 代表 斉藤 和也	688,747	203,036	200,000
2	2	O T O B A M A 事業	自然の中での音楽を通じ、市内外の人々が交流を深め、地域が活性化することを目的とする。 荒崎キャンプ場内に野外ステージを作り、音楽交流ライブを行う。本イベントは、今年で10回目となり、毎年参加者も増えている。 野外で音楽を聴きながら、キャンプをすることができ、糸魚川の自然と触れ合える環境、空間を設営する。市内外から様々な物販店舗を集い、お互いの文化交流を図る。	O T O B A M A 実行委員会 会長 長崎 貴弘	463,578	248,914	150,000
3	3	つむぎ日和事業「かさねる」	根知の自然豊かなロケーションと糸魚川の文化を背景に、心地良く楽しいマーケットを作り、大人には普段の延長にある豊かな時間、子供たちには実際に触れたり感じたりできる体験する楽しさを提供する。 会場：旧根知小学校体育館、根知公民館、匠ハウス ・ハンドメイド・クラフト作家によるマーケット ・正月飾り作り、手作りワークショップ及びヨガの体験 ・ミュージック演奏 ・トランポリンやナゾトキ ・飲食スペース 等	つむぎ会 会長 天野 千恵	439,300	125,785	100,000
4	3	市振地区の若い世代による地域活性交流事業	市振地区の若い世代が交流し、市振地区の良いところを再発見する。また、他地区の人たちへの市振の魅力をアピールする。 ・夏フェスの充実させ、市振地区と市内の他地区との交流ができるようなイベントにしていく。 ・市振支館前キャンプサイトの芝植え等の整備を継続し、秋頃キャンプを実施する。 ・子供御輿、クリスマス会等、昨年度行った行事を継続して行う。	Mif 代表 扇山 大輔	537,718	105,120	100,000
5	1	糸魚川スノースポーツ活性化事業～2019糸魚川異種滑走技スーパーGシャルマンカップ～	山間地の厄介物である雪を逆手に取り、スノースポーツをきっかけとした交流による地域活性化を図る。様々なジャンルを対象としたスキー大会を開催し、スノースポーツ本来の楽しさや遊び感覚を共感し、雪や山間地に対する愛着を醸成する。また、全国各地から糸魚川市への訪問につなげ、交流人口の拡大を図り、地域の活性化に貢献する。	糸魚川スノースポーツ大会実行委員会 会長 伊藤 高之	520,020	481,280	200,000
合計					2,649,363	1,164,135	750,000